民意を反映する選挙制度実現 **運動情報** 比例定数削減反対! **運動情報**

憲法会議 発行

E メール mail@kenpoukaigi.gr.jp ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

【憲法しんぶん速報版】

2012年10月9日

第 362 号 Tel 03-3261-9007 本号 5 🚰 Fax 03-3261-5453

「削るな民意!」「選挙制度がおかしいそ!」 大阪で若者らがデモ

野田政権が比例定数削減に意欲を示す中、「原発、増税、オスプレイ…選挙制度がおかしいぞ!デモ」が 10 月8日に大阪市内で行われました。脱原発デモで出会った若者たちが準備してきたもので、中学生から年金者まで約 60 人が参加。8割が 10 代から 30 代の若い世代でした。

参加者は、スネアドラムや太鼓、タンバリン、マラカスなどを奏でながら「削るな民意!」「削るな比例!」「小選挙区制おかしいぞ!」とコール。デモと平行して、ハロウィンにちなんだキャンディをつけたチラシを配布しました。沿道から写真を撮る人やデモに加わる人の姿もあり、注目を集めました。

日本共産党から辰巳孝太郎参院大阪選挙区予定候補、社会民主党から服部良一衆院議員と井上幸洋衆院大阪4区予定候補が参加し、あいさつしました。

毎週金曜日の関電本社前行動でこのデモを知り、参加した女性は、「供託金制度もおかしいと思う。お金がない人は立候補できない」と話しました。

ツイッターでも、「子どもと参加しましたが楽しかったですー」「とかく議員削減問題は重いといわれてきたが、運動に発展したのはすごいこと」「選挙制度って、もの凄く重要なんだと思います。小選挙区制を導入して以来、どうも変。参加したかった」などのツイートが流れています。(通信・山手四郎)【現地提供のデモなどの写真は別掲】

2012 年憲法講座まで 2 週間!

浦田一郎明治大学教授「改憲論の現段階―9条改憲のある改憲論とない改憲論を中心に」、西谷敏大阪市立大学名誉教授「橋下・維新の会―憲法・民主主義への『挑戦』」、穀田恵二日本共産党国対委員長「野田改造内閣・安倍自民党新体制下の政治状況」は極めてタイムリーと期待が高まっています。

「改憲派、タカ派たちの逆流ゆるさず、いま憲法を生かすとき」と、憲法をめぐる新たな情勢を学びあい、決意を固めあうこの機会に、多数のご参加をお待ちします。連れ合ってご参加を!!

【チラシを別掲します。ご活用ください】









